

経済データで見る「最近の世界経済動向(2017年10月～2017年12月)*青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI製造業景況指数、2017.12.22.現在 日本機械輸出組合

	2017年10月	2017年11月	2017年12月	最近の経済動向
世界	トバイ原油2日 55.2 ^{ドル} 、10日 54.0 ^{ドル} 、31日 59.1 ^{ドル}	-11日:TPP11 大筋合意 2019年発効をめざす トバイ原油:7日 62.2 ^{ドル} 、17日 59.6 ^{ドル} 、27日 61.6 ^{ドル}	-8日:日 EU EPA 妥結 -7-9月:半導体製造装置 30%増 1.6兆円 トバイ原油:4日 61.0 ^{ドル} 、7日 59.3 ^{ドル} 、12日 62.5 ^{ドル}	・米・欧州経済は消費、生産、輸出に支えられて堅調に推移。日本は輸出、投資に支えられ拡大維持。中国 6.8%にやや減速。ベトナム7%台、フィリピン、マレーシア、インド6%台、インドネシア、シンガ5%台、タイ 4%台、韓台3%台。ブラジル、ロシア、南アは長期低迷から回復の兆し。原油価格緩やかな回復傾向
日本	-GDP 7-9月 2.5%増7四半期+、輸出 1.5 投資 0.2 消費▲0.5 -株価:2日 20,400、31日 22,011、21年ぶりの水準 -雇用:9月:失業率 2.8%、前月比横這、就業者前年 74万人増 -所得:9月:実質賃金 0.1%減、4カ月一、現金給与 0.9%増、勤労者世帯実収入 2.1%増、 -消費:9月:消費支出 0.3%減、小売販売 2.2%増、新車販売 3.9%増 11ヶ月+、住宅着工 2.9%減、3カ月連続一、4-9月:新車販売 7.7%増 248.3万台、住宅着工 0.7%減 -受注:9月:機械 9.1%増、産業機械 19.9%増、工作機械 45.3%増、4-9月:産業機械 10.1%増、工作機械 33.2%増 -生産:9月:鉱工業 2.6%増、建設機械出荷 19.7%増 11ヶ月+、4-9月:車生産 5.9%増 467万台 -貿易:9月:輸出 14.1%増 10ヶ月+、輸入 12.1%増 9ヶ月+ -収益:4-9月:純利益:トヨタ 13%増、ホンダ 8%増、日産 2%減、東芝 497億円赤字、富士通 3.7倍 434億円、シャープ 347億円黒字、オクマ 41%増、キーエンス 44%増過去最高、島津 8%増、営業益:ソニー3倍3千億円、パナソニック 10%増 1,966億円、NEC 横這 -投資:9月:機械受注民需 3.6%増、	-株価:7日 22,937、25年10か月ぶり水準、15日 22,028、30日 22,724 -雇用:10月:失業率 2.8%、前月比横這、 -所得:10月:実質賃金 0.2%増、5ヶ月ぶり+、現金給与 0.6%増、 -消費:10月:消費支出横這、新車販売 1.7%減 37.2万台 1年ぶり一、住宅着工 4.8%減 4ヶ月一 -受注:10月:機械 13.4%増、産業機械 5.5%減、工作機械 49.8%増 11ヶ月連続+ -生産:10月:鉱工業 5.9%増 12ヶ月+ -貿易:10月:輸出 14.0%増 11ヶ月+、輸入 18.9%増 -収益:4-9月:純利益:上場企業 49%増、三菱電機 48%増 1,311億円、IHI 870億円黒字、三菱商事 41%増、三井物産 95%増、伊藤忠 20%増、住友商事 2.4倍、丸紅 30%増、営業益:東芝 2.5倍 2,317億円、ダイキン 7%増 1500億円 -投資:10月:機械受注民需 5.4%増、	-財政・金融:8日「新しい経済政策パッケージ」正式決定 -株価:6日 22622、11日 22938、15日 22553 -消費:11月:新車販売 2.6%減 40.7万台 -受注:11月:工作機械 46.8%増 12ヶ月連続+、	(前・当月)・GDP7-9月は前期比年率 1.4%増7四半期+。9月失業率 2.8%横這、実質賃金4カ月一、現金給与 2ヶ月連続+。車販売 12ヶ月ぶり、住宅着工 3ヶ月一、消費支出再びマイナス、輸出 10ヶ月+、3ヶ月二桁増、鉱工業生産 11ヶ月+、設備投資2四半期連続+。景気は、消費伸び悩みも輸出、生産、投資に支えられ拡大維持。上場企業純利益 4-9月 49%増、4四半期二桁増好調、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は約26年ぶり 22,900円台もやや低下。 景気回復持続、財政赤字縮小が課題。 (前・当月)・GDP7-9月は前期比年率 2.5%増7四半期+。10月失業率 2.8%横這、実質賃金 5ヶ月ぶり+、現金給与 3ヶ月連続+。車販売 2ヶ月連続一、住宅着工 4ヶ月一。消費支出横這、輸出 11ヶ月+、4ヶ月二桁増、鉱工業生産 12ヶ月+、設備投資2四半期連続+。景気は、消費伸び悩みも輸出、投資に支えられ拡大維持。上場企業純利益 4-9月 49%増、4四半期二桁増好調、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は約26年ぶり 22,000円台。 景気回復持続、財政赤字縮小が課題。
アジア	-株価:上海:6日 3,374、27日 3,416、31日 3,393 -中国:9月:輸出 8.1%増7ヶ月+、輸入 18.7%増、新車販売 5.7%増、271万台 4ヶ月+、PMI 52.4、0.7 ^{ポイント} +、7-9月 GDP 6.8%増、金利上昇、環境規制強化で微減、純益:アリババ 3.3倍3千億円、美的 26.4%増、格力 24.5%増、4-9月 純益 ノボ 80%減、1-9月:固定資産投資 7.5%増、インフラ投資 20%増、工業生産 6.6%増、個人消費 10.4%増、上場企 3400社 純益 18%増 -韓国:9月:輸出 35.0%増 11ヶ月+、輸入 21.7%増、7-9月 GDP 3.6%増 輸出増、営業益:サムスン 2.8倍 1.45兆円、LG 82%増、SKハイニックス 5.1倍、現代自 13%増、BYD 23.9%減 -台湾:9月:輸出 28.1%増 12ヶ月+、7-9月 GDP 3.1%増輸出増 純益 TSMC 7%減 3350億円、ホンハイ 39%減、メディアテ 35%減 -フィリピン:9月:新車販売 9.5%増、7-9% GDP 6.9%増 9四半期+ -ベトナム:9月:車販売 20.1%減、7-9月:GDP 7.5%増スマホ生産 -インドネシア:22日:政策金利 0.25%下げ 4.25%へ、9月:車販売 5.3%減、7-9月 GDP 5.1% インフラ投資、資源輸出 -タイ:27日:政策金利 1.5%据置、9月:車生産 9.9%増 19.0万台、新車販売 21.9%増、7-9月 GDP 4.3%増 -マレーシア:9月:新車販売 14.8%減、7-9月 GDP 6.2%増 -シンガポール:9月:新車販売 25.6%減、7-9月:GDP 5.2%増 -インド:9月:新車販売 13.9%増 38.7万台 7-9月 GDP 6.3%増	-株価:上海:3日 3,371、13日 3,447、27日 3,322 -中国:10月:輸出 6.9%増 8ヶ月+、輸入 17.2%増、新車販売 2.0%増 270万台 5ヶ月+、PMI 51.6、前月比 0.8 ^{ポイント} 減、工業生産 6.2%増鈍化、個人消費 10.0%増、1-10月:固定資産投資 7.1%増鈍化、インフラ投資 20%増、不動産投資 7.8%増 -韓国:10月:輸出 7.1%増 12ヶ月+、 -台湾:10月:輸出 3%増 13ヶ月+、 -フィリピン:10月:新車販売 17.3%増 3.7万台 -ベトナム:10月:車販売 22.7%減 2.2万台 -インドネシア:10月:車販売 2.4%増 9.4万台 -タイ:10月:車生産 1.5%増 16.3万台、新車販売 13.1%増 6.9万台 -マレーシア:10月:新車販売 1.8%減 4.7万台 -シンガポール:10月:新車販売 8.3%減 -インド:10月:新車販売 1.0%増 35万台	-株価:上海:1日 3317、15日 3266、21日 3300 -中国:11月:輸出 12.3%増 9ヶ月+、輸入 17.7%増、新車販売 0.7%増 295.8万台 6月+、PMI 前期比 0.2 ^{ポイント} 増、1-11月:固定資産投資 7.2%増、インフラ投資 20.1%増 -韓国:11月:輸出 9.6%増 13ヶ月+、輸入 12.3%増 -台湾:11月:輸出 14%増 14ヶ月+ -フィリピン:11月:新車販売 23.8%増 -ベトナム:11月:車販売 13.0%減 -タイ:11月:車生産 11.5%増 19.0万台、新車販売 20.6%増 7.8万台 -マレーシア:11月:新車販売 0.2%増 4.9万台 -シンガポール:11月:新車販売 2.5%増 -インド:11月:新車販売 20.1%増 34.4万台 5ヶ月+	(前・今月)・中国7-9月 GDP6.8%やや減速。輸出 8ヶ月+。新車販売 5ヶ月+、小売売上高は 10%台維持、固定資産投資 7.3%へ減速、インフラ、VB投資は盛ん、工業生産 6%台鈍化。景気は消費、インフラ投資、輸出で比較的好調もやや減速。上場企業上期純益 18%増。株価は 3400台へ。韓国、輸出 12ヶ月+、輸出増、消費堅調で GDP3%台後半、企業業績は電子好調。台湾、輸出 13ヶ月+、生産回復で GDP 3%台。企業業績やや減益。直近の ASEAN の GDP、ベトナム7%台、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア5%台、シンガ 4%台、タイ3%台。インドは生産・投資低調、車販売5ヶ月+も減速、GDP5.7%成長に減速、株価好調 (前・今月)・中国7-9月 GDP6.8%やや減速。輸出 9ヶ月+。新車販売 6ヶ月+、小売売上高は 10%台維持、固定資産投資 7%台、インフラ、VB投資は盛ん、工業生産 6%台鈍化。景気は消費、インフラ投資、輸出で比較的好調もやや減速。上場企業上期純益 18%増。株価は 3300台へ。韓国、輸出 13ヶ月+、輸出増、消費堅調で GDP3%台後半、企業業績は電子好調。台湾、輸出 14ヶ月+、生産回復で GDP 3%台。企業業績やや減益。直近の ASEAN の GDP、ベトナム7%台、フィリピン、マレーシア6%台、インドネシア、シンガ 5%台、タイ 4%台。インドは生産・投資低調、車販売5ヶ月+も減速、GDP6%台成長、株価好調

北米	<p>-GDP 7-9 月 前期比年率 3.3%増 19 四半期連続+、設備投資 3.9%増、個人消費 2.4%増、輸出 2.3%増、住宅▲6%</p> <p>-株価: <u>2日 22,557</u>、17日 23,441、<u>31日 23,377</u></p> <p>-雇用: 9月: 失業率 4.2%、前月比 0.2ポ低下、</p> <p>-所得: 9月: 平均時給 2.9%増 26.55ドル</p> <p>-消費: 9月: 小売売上高 4.4%増、前月比 1.6%増、新車販売 6.1%増 9ヶ月ぶり+、営業日増、住宅着工前月比 4.7%減、中古住宅 1.5%減、1年2か月ぶり-</p> <p>-生産: 9月: 鉱工業 1.6%増7ヶ月+、前月比 0.4%増</p> <p>-貿易: 9月: 輸出 4.7%増 13カ月+、輸入 6.4%増</p> <p>-収益: 7-9 月: 純益: 上場企業 7%増5四半期+、GM 3400 億円赤字 IBM 4.4%減 27.3 億ドル、GE 10%減 2000 億円、アップル 19%増 107 億ドル、インテル 34%増 45 億ドル、<u>クアルコム 89%減</u>、キヤタピラー 3.7 倍 1200 億円、グーグル 33%増 7670 億円、マイクロソフト 16%増 65.8 億ドル、フェイスブック 5730 億円</p> <p>-投資: 9月: 設備稼働率 76.4%</p>	<p>-景気: 2日 FRB 経済活動は底堅い拡大が続く、FOMC 金融政策現状維持、利上げ見送り</p> <p>-株価: <u>8日 23,563</u>、<u>15日 23,271</u>、30日 24,272</p> <p>-雇用: 10月: 失業率 4.1%、前月比 0.1ポ低下 16年 10ヶ月ぶり低水準、</p> <p>-所得: 10月: 平均時給 2.4%増</p> <p>-消費: 10月: 小売売上高 4.6%増、前月比 0.2%増、<u>新車販売 1.3%減</u>営業日 1日減、<u>住宅着工 2.9%減</u> 前月比 13.7%増、<u>中古住宅 0.9%減</u>、</p> <p>-生産: 10月: 鉱工業 2.9%増 8ヶ月+、前月比 1.2%増</p> <p>-貿易: 10月: 輸出 6.4%増 14カ月+、輸入 7.3%増</p> <p>-収益: 8-10 月: 純益: シスコ 3%増、</p> <p>-投資: 10月: 設備稼働率 77.0%</p>	<p>-財政・金融: 13日: FRB「世界経済は久しぶりに同時に成長している」今年 3 回目の利上げ 0.25%、15日連邦法人税率を 14%引き下げ 21%へ</p> <p>-株価: <u>6日 24140</u>、18日 24792 (最高値)</p> <p>-雇用: 失業率 4.1%前月比横這、GE 全世界で 1.2 万人削減</p> <p>-消費: 11月: 小売売上高 5.8%増、前月比 0.8%増、新車販売 0.9%増 2ヶ月ぶり+、住宅着工 12.9%増 前月比 3.3%増、<u>中古住宅 3.8%減</u></p> <p>-生産: 11月: 鉱工業 3.4%増 9ヶ月+、前月比 0.2%増</p> <p>-投資: 11月: 設備稼働率 77.1%</p>	<p>(前・今月)・GDP は 7-9 月前期比年率 3.0%増で 19 四半期連続+。10 月失業率 4.1%、0.1ポ低下、約17年ぶりの水準。車販売営業日少で再び減、新築販売3カ月一、賃金増で小売売上は堅調維持。設備投資堅調、生産は7カ月+。輸出 13ヶ月連続+好調。景気は投資、消費、輸出、生産に支えられ堅調に推移。企業収益 7-9 月 9%増で 5 四半期+好調、一部除く IT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は最高値更新。成長持続が課題。新政権の経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDP は 7-9 月前期比年率 3.3%増で 19 四半期連続+。10 月失業率 4.1%、0.1ポ低下。車販売 2ヶ月ぶり+、住宅着工 2ヶ月ぶり+、賃金増で小売売上は堅調維持。設備投資堅調、生産は 9カ月+。輸出 14ヶ月+好調。景気は投資、消費、輸出、生産に支えられ堅調に推移。企業収益 7-9 月 9%増で 5 四半期+好調、一部除く IT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は最高値更新。成長持続が課題。新政権の経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP 7-9 月 ユーロ圏 2.6%増 18 四半期連続+、前期比 0.6%、個人消費、独 2.8%増、仏 2.2%増、英 1.5%増、伊 1.7%増、スペイン 3.1%増、蘭 3.3%増、ポーラ 5.2%増</p> <p>-財政・金融: 26日: ECB 量的緩和政策大幅縮小決定</p> <p>-株価: FT: <u>1日 7,438</u>、12日 7,556、<u>31日 7,493</u></p> <p>-雇用: 9月: 失業率: ユーロ 8.9%、8年8か月ぶり水準、独 3.6%、仏 9.5%、伊 11.1%、スペイン 16.7%、蘭 4.7%、ポーラ 4.7%</p> <p>-消費: 9月: 小売売上高: ユーロ 4.0%増、38ヶ月+、独 4.5%増、仏 6.3%増、英 0.9%増、伊 2.1%増、スペイン 2.5%増、蘭 4.4%増、ポーラ 6.1%増、<u>新車登録: 欧州 2.7%減、独 3.3%減</u>、仏 1.1%増、<u>英 9.3%減</u>、伊 8.1%増、スペイン 4.6%増、蘭 7.9%増、ポーラ 13.7%増、</p> <p>-生産: 9月: 鉱工業: ユーロ 3.4%増、独 4.0%増、仏 3.2%増、英 3.1%増、伊 2.2%増、スペイン 3.5%増、蘭 1.7%増、ポーラ 6.7%増</p> <p>-貿易: 9月: 輸出 5.6%増、輸入 5.1%増</p> <p>-収益: 7-9 月: 純益: <u>ダイムラー 16%減</u> 2900 億円、<u>VW 53%減</u> 1400 億円、<u>フィリップス 15%減</u> 420 億円、SAP35%増 1310 億円、</p>	<p>-財政・金融: 2日: 英政策金利 0.25%下げ 0.50%へ</p> <p>-株価: FT: 6日 7,562、<u>15日 7,372</u>、28日 7,460</p> <p>-雇用: 10月: 失業率: ユーロ 8.8%、独 3.6%、仏 9.4%、伊 11.1%、スペイン 16.7%、蘭 4.5%、ポーラ 4.6%</p> <p>-消費: 10月: 小売売上高: ユーロ 0.4%増、39ヶ月+、独 0.2%増、仏 2.3%増、<u>英 0.1%減</u>、<u>スペイン 1.0%減</u>、ポーラ 7.1%増、<u>新車登録: 欧州 4.6%増</u>、独 3.9%増、仏 13.7%増、<u>英 12.2%減</u>、伊 7.1%増、スペイン 13.7%増、蘭 27.2%増、ポーラ 25.6%増</p> <p>-生産: 10月: 鉱工業: ユーロ 3.7%増 15ヶ月+、独 2.5%増、仏 5.7%増、英 3.9%増、伊 3.1%増、スペイン 4.2%増、<u>蘭 0.4%減</u>、ポーラ 10.0%増</p> <p>-貿易: 10月: 輸出 8.8%増 6ヶ月+、輸入 10.1%増</p>	<p>-通商: 15日 EU 首脳、BREXIT 交渉第二段階移行合意</p> <p>-株価: FT: <u>1日 7300</u>、19日 7544</p> <p>-消費: 11月: 新車登録: 欧州 5.5%増、独 9.4%増、仏 10.3%増、<u>英 11.2%減</u>、伊 6.8%増、スペイン 12.4%増、蘭 17.6%増、ポーラ 10.8%増、</p>	<p>(前・今月)・GDP7-9 月ユーロ圏 2.5%成長、18 四半期+、独、仏、西、蘭2%以上。失業率 9月 8.9%やや改善約8年ぶりの水準。車販売再びプラスへ。消費は 38ヶ月連続+、独、仏、ポーラが堅調、輸出 4ヶ月+、投資やや増、生産は 14カ月連続+。景気は消費、生産、輸出に支えられ堅調に推移。企業業績 7-9 月は自動車軒並み減益へ。株価 7500 台からやや低下。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP7-9 月ユーロ圏 2.6%成長、18 四半期+、独、仏、西、蘭2%以上。失業率 10月 8.8%やや改善約。車販売再びプラスへ。消費は 39ヶ月連続+、仏、独、ポーラが堅調。輸出 6ヶ月+、投資やや増、生産は 15ヶ月連続+。景気は消費、生産、輸出に支えられ堅調に推移。企業業績 7-9 月は自動車軒並み減益へ。株価 7500 台に。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ: 26日政策金利 12.25%据置、9月: 新車販売 6.6%増</p> <p>-シリア: 18日: イスラム国制圧</p> <p>-南ア: 9月: 新車販売 7.0%増 5.1 万台、7-9 月 GDP 前期比年率 2.0%増</p> <p>-ケニア: 4-6月 GDP 5.0%増</p>	<p>-トルコ: 10月: 新車販売 10.0%増 9.4 万台、7-9 月 GDP 11.1%増</p> <p>-南ア: 10月: 新車販売 4.6%増、5.1 万台</p>	<p>-トルコ: 11月: <u>新車販売 17.4%減</u> 10.3 万台</p> <p>-南ア: 11月: 新車販売 7.2%増、5.0 万台</p>	<p>・シリア、南スーダン、イラク、アフガン、リビア、イエメン、ナイジェリア等で政情不安定。イラン、エジプト安定化。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーン財政不安。サウジアラビア GDP2四半期マイナス。トルコ GDP4 四半期+。南ア、物価高、高金利も車販売回復で GDP7-9 月 2期連続+。政治の安定化、資源価格の安定が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル: 25日: 政策金利 0.75%下げ 7.5%へ、9月: 車販売 24.5%増 19.9 万台、7-9 月 GDP 1.4%増 2期連続+</p> <p>-メキシコ: 9月: <u>車販売 11.5%減</u>、車生産 7.7%増地震からの回復</p> <p>7-9 月 GDP 1.5%増</p>	<p>-ブラジル: 10月: 車販売 27.6%増 20.3 万台</p> <p>-メキシコ: 10月: <u>車販売 10.2%減</u> 12.3 万台、7-9 月 GDP 1.6%増</p>	<p>-ブラジル: 6日政策金利 0.5%下げ 7.75%へ、11月: 車販売 14.6%増</p> <p>-メキシコ: 14日: 政策金利 0.25%下げ 7.25%へ、11月: <u>車販売 8.5%減</u></p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、投資低迷も金利低下、車販売好調で GDP7-9 月 1.4%増、2期連続+、経済回復傾向。ベネズエラは政治経済混迷。メキシコ経済、車販売 6ヶ月連続+も、車生産好調等で 7-9 月は 1.5%成長。</p>
露東欧	<p>-ロシア: 27日: 政策金利 0.25%下げ 8.25%へ、9月: 新車販売: 17.9%増 14.8 万台 7ヶ月連続+</p>	<p>-ロシア: 10月: 新車販売: 17.3%増 14.9 万台 8ヶ月連続+</p>	<p>-ロシア: 11月: 新車販売: 15.0%増 15.2 万台 9ヶ月連続+</p>	<p>・ロシアは対口制裁、高金利、通貨安も消費・投資・生産・輸出に回復傾向、新車販売 9ヶ月連続+で GDP4-6 月 2.5%増と 3期連続+。対口経済制裁の影響、資源価格の安定、経済回復の維持が懸念材料</p>